資料１

渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録
１０周年記念シンポジウム（案）

１．目　的

令和４（２０２２）年７月に、渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録されて１０周年を迎える。

これを記念し、渡良瀬遊水地のラムサール条約湿地登録後１０年を振り返るとともに、ラムサール条約の理念である、私達の生活を支える重要な生態系としての湿地の「保全・再生」、湿地の生態系を維持しつつ、そこから得られる恵みを持続的に活用する「賢明な利用」、湿地保全や賢明な利用のために対話・能力構築・教育・参加・啓発活動を進める「ＣＥＰＡ」の促進により、渡良瀬遊水地の豊かな自然環境を守り、将来へつないでいく事を目的に、シンポジウムを開催する。

２．開催日時

令和４（２０２２）年７月３日（日）

・開　　場　　１２：００

・開催時間　　１３：００～１７：００

３．会　場

小山市立文化センター 大ホール

（〒323-0023 小山市中央町１丁目１番１号 TEL：0285-22-9552）

４．テーマ

シンポジウムの目的及び各部において実施される事業から出されている「将来・未来」という言葉をキーワードに検討する。

案

・ラムサール条約湿地の未来

（裏面に続く）

５．タイムスケジュール

（１２：００　開　場）

（１）主催：渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

１３：００　開　会　主催者挨拶・来賓挨拶

わたらせシールラリー認定証・記念カード贈呈式
（当日は該当者全員招待するが、認定者多数の場合は、
代表１名に贈呈を受けていただく）

１３：２０　第１部　活動報告

～ラムサール条約湿地登録１０年後の歩み、そして未来へ～
発表者（NPO）わたらせ未来基金 理事長
青木　章彦　様

１４：１０　休憩（１０分）

１４：２０　第２部　パネルディスカッション

テーマ：（仮）
ラムサール登録湿地におけるエコツーリズム

◆パネリスト
日光市長
古河市・栃木市・小山市・野木町・板倉町・加須市
の各首長
利根川上流河川事務所長

◆コーディネーター
（NPO）わたらせ未来基金 理事長 青木 章彦 様

１５：２０　「渡良瀬遊水地宣言」発表

◆発表者　渡良瀬遊水地保全・利活用協議会 浅野 正富 会長

１５：３０　休憩（１０分）

（2）主催：小山市
共催：栃木市、古河市、加須市、野木町、板倉町、保全・利活用協議会

１５：５０　第１部　記念講演　　柳生　博　様（オンライン希望）

１６：２０　第２部　小学校の事例発表

候補：下生井小（小山市）、藤岡小（栃木市）

１７：００　閉　会

7．その他

・ロビー展示の実施

（国・各市町の取組み紹介や登録後１０年の歩み（２度の洪水、２年連続のコウノトリのヒナの誕生等）、ヨシ灯り、コウノトリはく製の展示、これまでのフォトコンテストの優秀作品などを想定。子どもたちが楽しめる展示内容やイベントについても検討する。）

◆その他関係事業について

・10 周年の冠をつけたイベントの実施

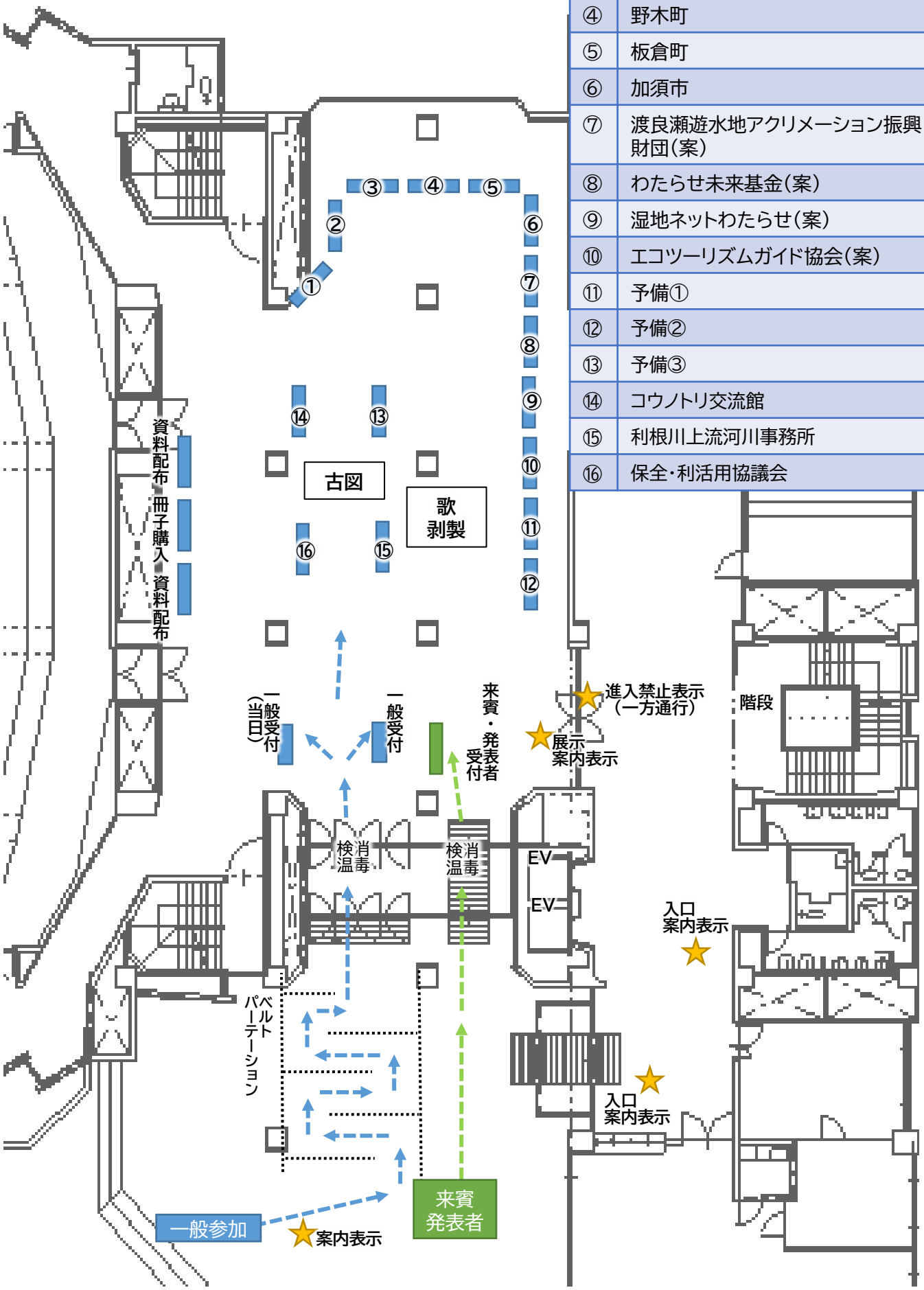
（各団体で実施予定の渡良瀬遊水地関連イベントに「ラムサール条約湿地登録10 周年記念」の冠を可能な限りつけていただく。）

・１０周年記念パンフレットの作成

⇒利根川上流河川事務所中心で作成中

会場ロビー内配置図

①	古河市
②	栃木市
③	小山市
④	野木町
⑤	板倉町
⑥	加須市
⑦	渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団(案)
⑧	わたらせ未来基金(案)
⑨	湿地ネットわたらせ(案)
⑩	エコツーリズムガイド協会(案)
⑪	予備①
⑫	予備②
⑬	予備③
⑭	コウノトリ交流館
⑮	利根川上流河川事務所
⑯	保全・利活用協議会



※展示イメージ